

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。ご使用前の前にパッケージ中折面の“安全”に関して及び保証規定”を必ずお読みください。

取扱説明書・パッケージとご購入日がわかるレシート、販売証明書、伝票等を一緒に保管してください。

XPシリーズ・Xシリーズ・Xシリーズ PREMIUMすべての送信機・受信機と組み合わせて使えます。

※選曲音と曲数・電波到達距離は各シリーズにより異なります。

ワイヤレスチャイム **XPシリーズ** 防雨型／ナンバー消し機能付押しボタン

要保存

315MHz帯 特定小電力 ワイヤレスチャイムシステム

品番 XP1910E XP10E XP1900

ナンバー表示呼び出しチャイム 取扱説明書

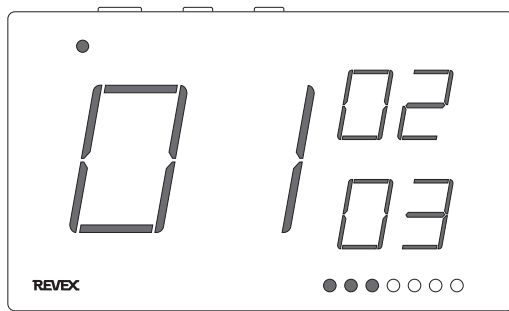
押しボタン送信機(XP10E)と受信チャイム(XP1900)のセット・増設用XP10E・XP1900単体説明書兼用

※押しボタン送信機には電池が付属していません。ご使用になる前に単4形アルカリ乾電池4本を別途お買い求めください。

※電波の飛距離は屋外見通し最大180mですが、送信機・受信機の設置環境により短くなります。



押しボタン送信機
(XP10E)



受信チャイム
(XP1900)

重要なお知らせ

- 本製品は連絡・報知用であり、生命救助、事故・犯罪防止を目的とする機器ではありません。死亡、障害、盗難、強盗、犯罪、滅失、毀損、損失などの被害における責任は負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品は総務省、電波法技術基準適合品です。総務省の許可なしに改造して使用すると、法律により罰せられます。
- 本製品は心臓ペースメーカーや特殊な医療機器には影響しませんが、安全管理のため送信機を対象機器から50cm以上離してご使用ください。
- 本製品を使用する際は、パッケージ中折面の【安全上のご注意】、【使用上のご注意】をよくお読みください。
- 本製品の保証に関しては、パッケージ中折面の【保証規定】をよくお読みください。

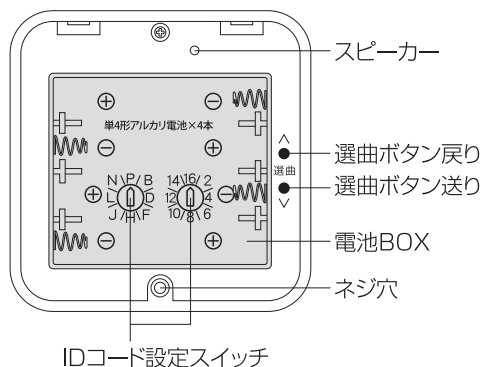
1.各部の名称と説明

■押しボタン送信機(XP10E)

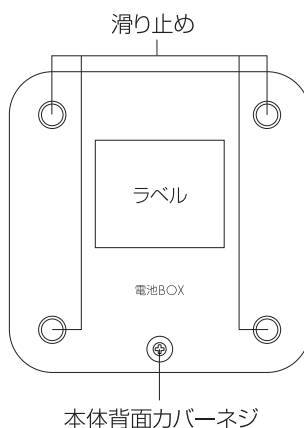
●本体正面



●本体背面(背面カバーを開けた状態)

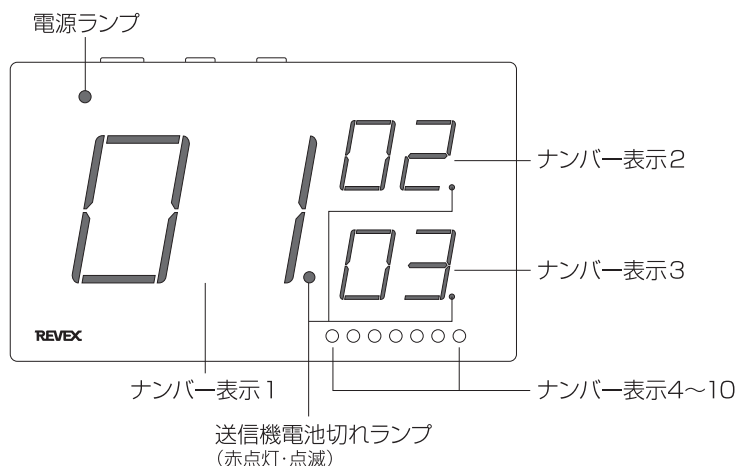


●本体背面カバー

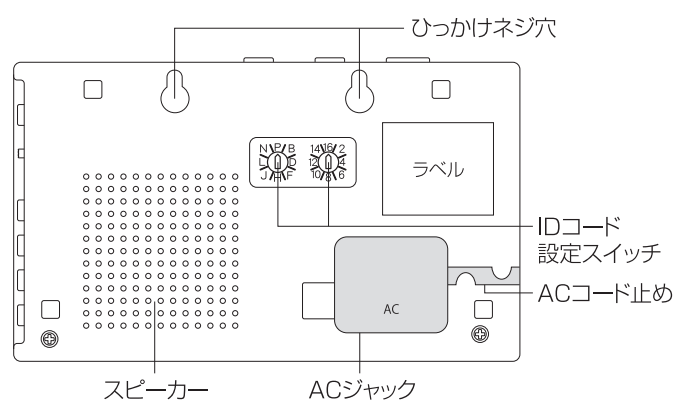


■受信チャイム(XP1900)

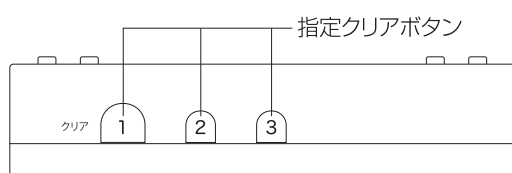
●本体前面



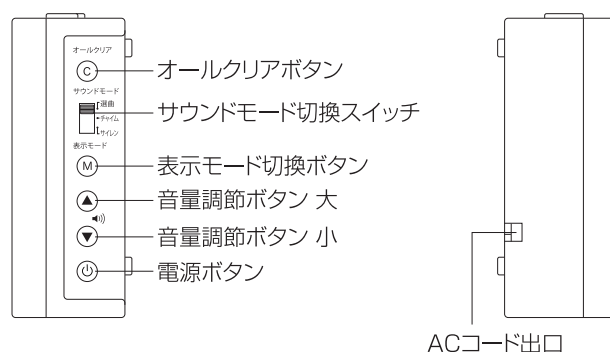
●本体背面



●本体上面



●本体側面

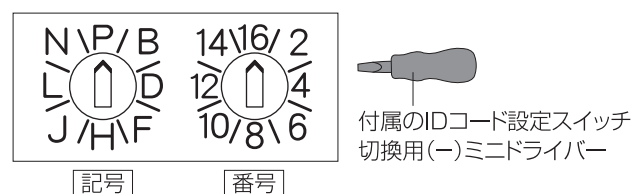


■IDコード設定スイッチ部分

付属の「IDコード設定スイッチ切換用(ー)ミニドライバー」を使用し、任意の「記号・番号」に設定します。

※送信機・受信機共に同じ「記号・番号」に合わせます。

※「記号・番号」の間の線もひとつのコードです。



※「IDコード設定スイッチ」は送信機・受信機共通です。 ※「IDコード設定スイッチ」を変更するときは、ゆっくり、カチカチと回してください。

※IDコードは256通りの組み合わせができます。[A~P]/[1~16](16通り×16通り)で256通りになります。

[記号]/[番号]はコードの矢印の位置を特定する為に付けています。

■付属品

※パッケージ内に入っています。

受信チャイム(XP1900)用

取付用 ネジ×2

取付用 リブ×2

専用ACアダプター X0505(黒1.8m)×1

共通

IDコード設定スイッチ切換用(ー)ミニドライバー×1

取扱説明書

2.使用する前に ※この取扱説明書はXP1910E(送受信機セット)、増設用XP10E(送信機)、XP1900(受信機)兼用です。

■XP1910E(送・受信機セット)をお買い上げ頂いた場合は、すぐに使用できます。

■XP10E(増設用送信機)をお買い上げ頂いた場合は、XPシリーズ・Xシリーズ・XシリーズPREMIUMの受信機と組み合わせて使用できます。

※XP1900以外の受信機と組み合わせた場合、ナンバー消し機能は使えません。

■XP1900(増設用受信機)をお買い上げ頂いた場合は、XPシリーズ・Xシリーズ・XシリーズPREMIUMの送信機と組み合わせて使用できます。

※XP10E/XP10C以外の送信機と組み合わせた場合、ナンバー消し機能は使えません。

ご注意 XP10E単体・XP1900単体では使用できません。

XPシリーズ送信機・受信機をXシリーズ・XシリーズPREMIUMと組み合わせた場合、選曲数や電波到達距離が変わります。

詳しくは『6.増設について』をお読みください。

3.使用方法

用意する物 先の細い(+)ドライバー(精密ドライバー等)、(+)ドライバー(ネジで取り付けする場合)

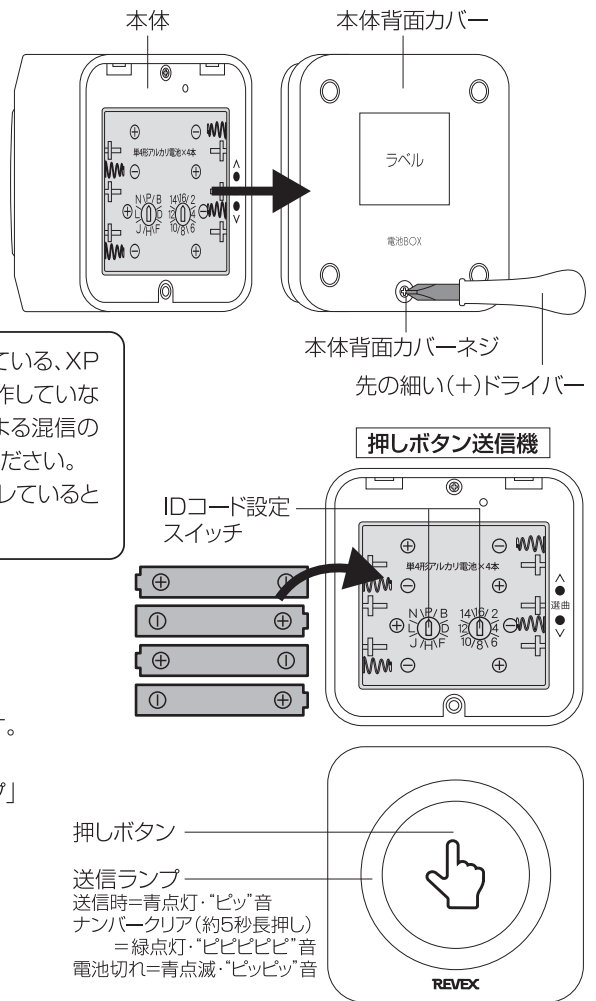
■押しボタン送信機(XP10E)

- 1 「本体背面カバーネジ」を先の細い(+)ドライバーでゆるめ、「本体背面カバー」を開けます。
- 2 「IDコード設定スイッチ」を任意の「記号-番号」に合わせます。出荷時は「記号-番号」が「P-16」の向きになっています。付属の「IDコード設定スイッチ切換用(-)ミニドライバー」を使用して、ゆっくり、カチカチと回してください。

重要

- ① 初期設定のIDコード「P-16」の向きのまま使用しますと、ご近所で使用している、XPシリーズ・Xシリーズ・XシリーズPREMIUMの電波と混信し、送信機が動作していないのに、チャイム音が鳴ることがあります。これは同一のIDコード使用による混信のためです。混信を避けるためには、必ずお客様独自のIDコードに設定してください。
- ② 「IDコード設定スイッチ」は送信機側、受信機側の「記号-番号」が少しでもズレていると動作しませんのでご注意ください。

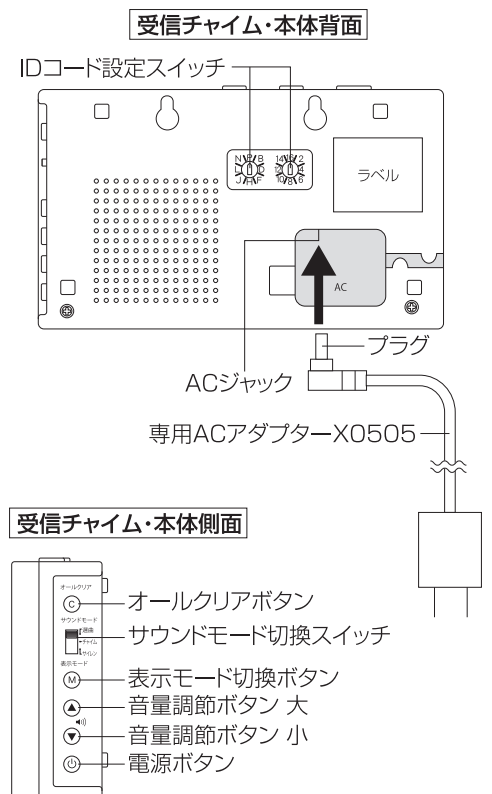
- 3 新品の単4形アルカリ乾電池4本を(+) (-)の向きを間違えないように入れます。
- 4 「押しボタン」を押すと「ピッ」と音が鳴り約4秒間、「送信ランプ」が青く光り送信します。
- 5 「押しボタン」を約5秒間長押しすると「ピピピピピ」と音が鳴り約4秒間「送信ランプ」が緑に光り受信機に表示されているナンバーを消すことができます。



■受信チャイム(XP1900)

- 6 「IDコード設定スイッチ」を付属の「IDコード設定スイッチ切換用(-)ミニドライバー」を使用して、ゆっくり、カチカチと回し、**送信機と同じ「記号-番号」**にします。
- 7 付属の専用アダプターX0505をコンセントに差し込み、本体背面「ACジャック」にプラグを差し込みます。
- 8 本体側面、「電源ボタン」を押すと、本体前面の「電源ランプ」が点灯し電源が入ります。
- 9 本体側面、「サウンドモード切換スイッチ」でお知らせする音を選べます。

選 曲	選曲した音でお知らせします。
チャイム	すべてチャイム音(1.ピンポンA)でお知らせします。※店舗等で使用する場合におすすめ。
サイレン	すべてサイレン音(16.サイレン音C)でお知らせします。
- 10 本体側面、「表示モード切換ボタン」でナンバー表示するモードを選べます。「表示モード切換ボタン」を押して、すべてのナンバー表示が1度点滅すると「1回表示モード」、2度点滅すると「履歴モード」になります。



1回表示モード 一度動作すると、「ナンバー表示」は自動で消えます。
※1回表示モードの場合、履歴は残りません。
※1回表示モードの場合、「ナンバー表示1」のみに表示されます。

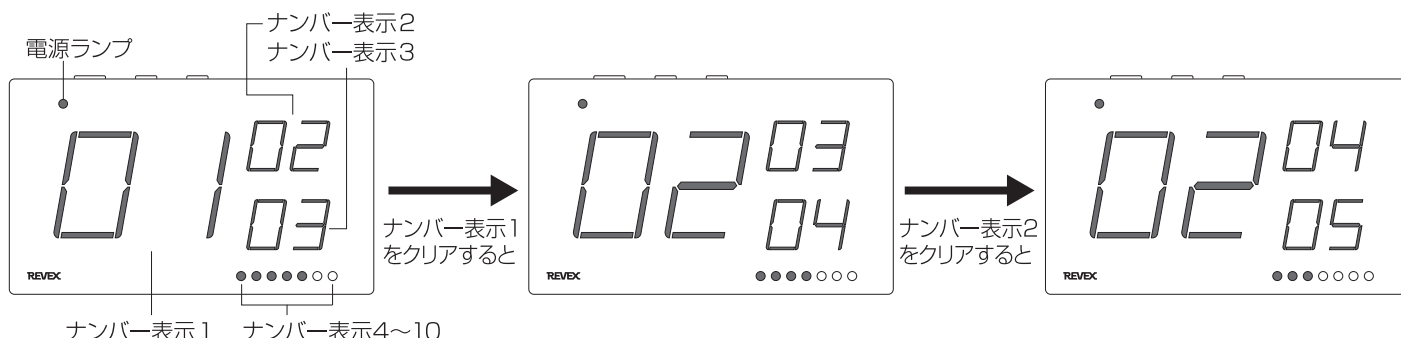
履歴モード 受信すると「ナンバー表示」が点灯したままになります。同じ送信機の2度目の受信では「ナンバー表示」が点滅に変わります。本体上面の「指定クリアボタン」、本体側面の「オールクリアボタン」を押す、または送信機(XP10E)を約5秒長押しすると表示は消えます。

11 本体上面の「指定クリアボタン」でナンバー表示1～3を個別にクリアできます。

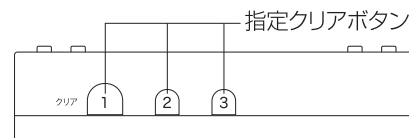
※「履歴モード」選択時のみ

※「指定クリアボタン」でナンバー表示をクリアするとクリアした後に表示されているナンバーが繰り上がります。「ナンバー表示4～10」、それ以降の受信しているナンバーも、「ナンバー表示3」まで繰り上がるとナンバーが表示されます。

受信チャイム・本体前面



受信チャイム・本体上面



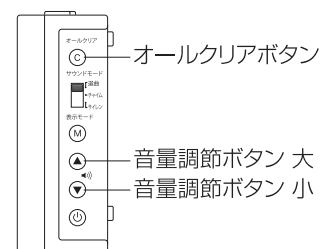
12 本体側面の「オールクリアボタン」で表示されているナンバーをすべてクリアできます。

※「履歴モード」選択時のみ

13 本体側面の「音量調節ボタン」を押して、好みの音量にすることができます。

音量は0dB～最大110dBまで8段階から選べます。

受信チャイム・本体側面



■押しボタン送信機(XP10E)と受信チャイム(XP1900)

14 受信チャイムに表示させるナンバーと音を選びます。

表示ナンバーと音の選択方法 ※表示させるナンバーと音の選択は押しボタン送信機側で行います。

(例:3番目の音を鳴らすとナンバー「03」が表示されます)

①受信チャイム本体側面の「表示モード切換ボタン」を押してすべてのナンバーを2度点滅させて「履歴モード」にします。

※このとき、すべてのナンバーが1度点滅する「1回表示モード」だと、表示されたナンバーは動作後に自動で消えます。

②押しボタン送信機の電池横の丸く黒い「選曲ボタン」[V] (送り)・[^] (戻り)を押すと「送信ランプ」が青く光り、受信チャイムの「ナンバー表示1」に選択したナンバーが赤く点灯して表示され、音が鳴ります。

③押しボタン送信機の「選曲ボタン」[V] (送り)を押すたびに表示されるナンバーが変わり音も変わります。「ナンバー表示1」「ナンバー表示2」「ナンバー表示3」ではナンバーが表示されますが、「ナンバー表示4～10」ではナンバーが表示されませんので、「指定クリアボタン」または「オールクリアボタン」で、表示されているナンバーをクリアしながら選んでください。全部で64種類ありますので「音の種類」の表(5ページ)を参考に選びます。表示させたいナンバーが表示されたら「表示ナンバーと音の選択方法」が完了です。

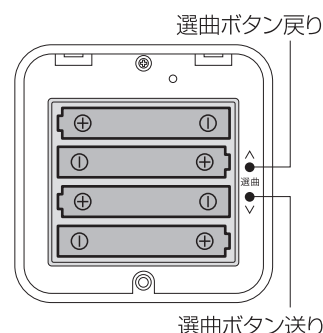
④送信機を複数使用する場合は②③の操作を繰り返し、表示させるナンバーと音を確認しながら表示ナンバーと音の選択をしてください。

※1 1度押してナンバーが表示されずに音が鳴らなかった時は、何らかの電波状況により受信チャイムが受信できなかったためです。この時はもう1度「選曲ボタン」を押すと次のナンバーが表示され、次の音が鳴ります。

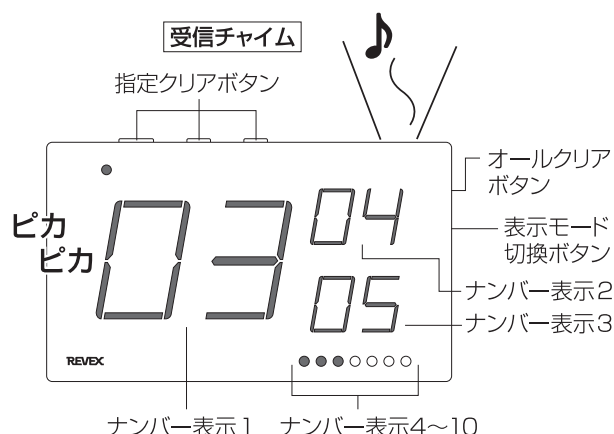
※2「選曲ボタン」は[V] (送り)・[^] (戻り)を1度押すたびに、音の途中で次のナンバー表示・次の音へ進んだり、前のナンバー表示・前の音に戻ったりします。

※3 途中で1番目のナンバー表示と音に戻りたい時は、[V] (送り)または[^] (戻り)のいずれかを約10秒間長押しします。

押しボタン送信機



受信チャイム



ご注意

XPシリーズ送信機を、Xシリーズ・XシリーズPREMIUMの受信機と組み合わせた場合

選曲は16曲となります。「音の種類」はXシリーズ・XシリーズPREMIUMの取扱説明書をご確認ください。

XPシリーズ受信機を、Xシリーズ・XシリーズPREMIUMの送信機と組み合わせた場合

選曲は16曲となります。次ページ「音の種類」の表の64種類の中の1番～16番の中からお選びください。

※詳しくは「6. 増設について」をお読みください。

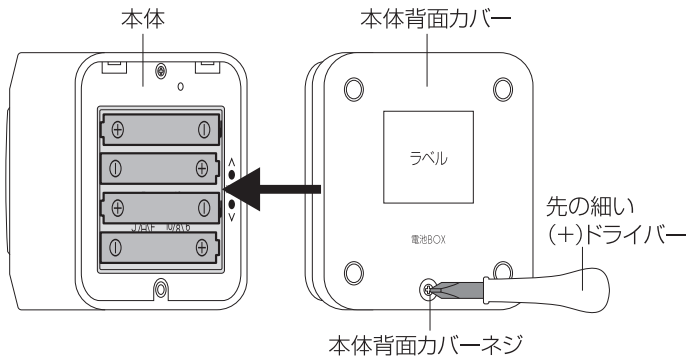
音の種類

音の順序と名前	音と光の長さ(約)	音の大きさ(1m・最大)
1.ピンポンA	4秒	111 dB
2.ピンポンG	10秒	110 dB
3.キンコンカンコン	24秒	87 dB
4.緊急音	8秒	86 dB
5.電車のドアが閉まる音A	4秒	80 dB
6.エリーゼのために	9秒	87 dB
7.木星	21秒	85 dB
8.さくら	18秒	87 dB
9.呼んでいます【女性】	4秒	83 dB
10.来客です【女性】	4秒	84 dB
11.いらっしやいませ	4秒	84 dB
12.センサーが反応しました	6秒	88 dB
13.侵入者です	4秒	86 dB
14.犬	11秒	86 dB
15.アラーム音A	10秒	82 dB
16.サイレン音C	30秒	89 dB
17.ピンポンB	11秒	85 dB
18.ピンポンC	6秒	89 dB
19.ピンポンD	10秒	84 dB
20.ピンポンE	7秒	86 dB
21.ピンポンF	9秒	86 dB
22.ピンポンパンポンA	11秒	79 dB
23.琴の音	5秒	83 dB
24.鐘の音	12秒	113 dB
25.ピンポンパンポンB	14秒	89 dB
26.電車のドアが閉まる音B	4秒	85 dB
27.和音A	17秒	89 dB
28.和音B	8秒	84 dB
29.中国音	7秒	85 dB
30.花のワルツ	18秒	89 dB
31.葦笛の踊り	14秒	84 dB
32.金平糖の精の踊り	16秒	87 dB

音の種類

音の順序と名前	音と光の長さ(約)	音の大きさ(1m・最大)
33.小序曲(くるみ割り人形)	18秒	85 dB
34.ワルツ(コッペリア)	19秒	86 dB
35.ボレロ	19秒	88 dB
36.子犬のワルツ	25秒	89 dB
37.ジ・エンターティナー	12秒	85 dB
38.愛の夢 第3番	15秒	88 dB
39.キトリ	12秒	84 dB
40.きらきら星	9秒	88 dB
41.ふるさと	17秒	88 dB
42.きよしこの夜	12秒	88 dB
43.もろびとこぞりて	22秒	86 dB
44.ハッピーバースデイ	17秒	110 dB
45.呼んでいます【男性】	4秒	81 dB
46.ちょっと来てください	5秒	86 dB
47.すぐ来てください	5秒	81 dB
48.来客です【男性】	4秒	85 dB
49.玄関で呼んでいます	6秒	83 dB
50.お風呂で呼んでいます	5秒	84 dB
51.トイレで呼んでいます	5秒	83 dB
52.リビングで呼んでいます	5秒	82 dB
53.ドアが開きました	5秒	85 dB
54.子犬	5秒	88 dB
55.猫	5秒	88 dB
56.子猫	9秒	88 dB
57.鳥のさえずり	24秒	87 dB
58.ウミネコ	11秒	86 dB
59.スズムシ	14秒	88 dB
60.ひぐらし	11秒	90 dB
61.アラーム音B	20秒	86 dB
62.アラーム音C	30秒	88 dB
63.サイレン音A	10秒	90 dB
64.サイレン音B	20秒	87 dB

15 押しボタン送信機の「本体」と「本体背面カバー」をしっかりと閉めて、先の細い(+)ドライバーで「本体背面カバーネジ」を締めます。



ご注意

- ①「本体背面カバー」がしっかりと閉まっていない状態で雨や水がかかると故障の原因になります。
- ②「本体背面カバーネジ」の締めすぎは「本体背面カバー」の破損の原因になります。

▶裏面へ続く

16 動作確認をします。

- ① 押しボタン送信機の「押しボタン」を押すと「ピッ」と音が鳴り約4秒間、「送信ランプ」が青く光り送信します。
- ② 受信チャイムから、14で選択した表示ナンバーが赤く点灯して音が鳴り、受信したことをお知らせします。
- ③ **履歴モード** 時には押しボタン送信機の「押しボタン」を約5秒長押しすると「ピピピピピ」と音が鳴り約4秒間「送信ランプ」が緑に光り表示されたナンバーが消えます。
- ④ 本体側面の「サウンドモード切換スイッチ」でお知らせする音を選びます。
選 曲 選曲した音でお知らせします。
チャイム すべてチャイム音(1.ピンポンA)でお知らせします。※店舗等で使用する場合におすすめ。
サイレン すべてサイレン音(16.サイレン音C)でお知らせします。

- ⑤ 本体側面の「表示モード切換ボタン」でナンバー表示するモードを選びます。

「表示モード切換ボタン」を押して、すべてのナンバー表示が1度点滅すると**1回表示モード**、2度点滅すると**履歴モード**になります。

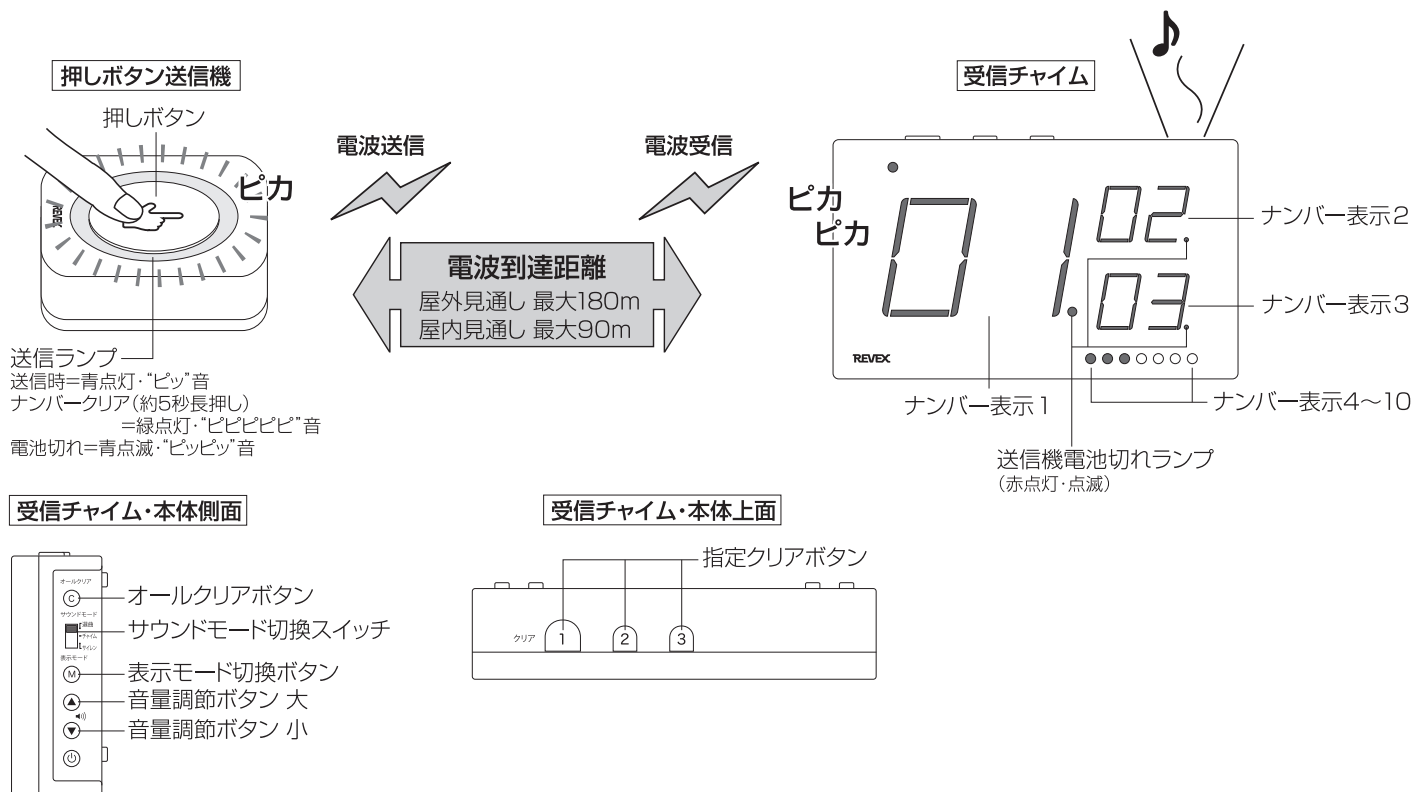
1回表示モード 一度動作すると、「ナンバー表示」は自動で消えます。

※ 1回表示モードの場合、履歴は残りません。

※ 1回表示モードの場合、「ナンバー表示1」のみに表示されます。

履歴モード 受信すると「ナンバー表示」が点灯したままになります。同じ送信機の2度目の受信では「ナンバー表示」が点滅に変わります。本体上面の「指定クリアボタン」、本体側面の「オールクリアボタン」を押す、または送信機(XP10E)を約5秒長押しすると表示は消えます。

- ⑥ **1回表示モード** では1度受信して動作中に再度受信すると、動作の途中でも、はじめから動作しなおします。
- ⑦ **履歴モード** で送信機を複数で使用する場合、受信チャイムの本体前面「ナンバー表示1」「ナンバー表示2」「ナンバー表示3」「ナンバー表示4～10」の順に表示されます。
- ⑧ **履歴モード** では本体上面の「指定クリアボタン」でナンバー表示1～3を個別にクリアできます。
 ※「指定クリアボタン」でナンバー表示をクリアするとクリアした後に表示されているナンバーが繰り上がります。「ナンバー表示4～10」、それ以降の受信しているナンバーも、「ナンバー表示3」まで繰り上がるとナンバーが表示されます。
- ⑨ **履歴モード** では本体側面の「オールクリアボタン」で表示されたナンバーをすべてクリアできます。
- ⑩ 本体側面の「音量調節ボタン」を押して、お好みの音量にすることができます。音量は0dB～最大110dBまで8段階から選べます。



17 送信機の電池切れについて。

- ① 押しボタン送信機の電池切れ表示は、「押しボタン」を押した時から「送信ランプ」が青く点滅し“ピッピッ”音が鳴り続けますので、新しい単4形アルカリ乾電池に4本とも交換してください。
- ② 受信機でも送信機の電池切れが表示されます。受信した時から「送信機電池切れランプ」が赤く点灯します。2度目の受信動作で「ナンバー表示」の点灯が点滅になると「送信機電池切れランプ」も点滅に変わりますので新しい単4形アルカリ乾電池に4本とも交換してください。

ご注意

- ① 電池切れは電池切れランプでお知らせしますが、長期間使用しない場合は定期的に動作確認することをおすすめします。
- ② 電池が電池切れ表示をする残量より下になると、表示や音が動作しなくなりますので電池を交換してください。
- ③ 電池寿命は使用環境により変わります。

故障かな?と思ったら

① 購入してすぐに反応しない

①-1 「押しボタン」を押すと「送信ランプ」は光りますか?

⇒電池は正しく入ってますか?正しく入っているのに「送信ランプ」が青く光らない、青く点滅している場合は、買ったばかりの同じメーカーで同じ種類のアルカリ乾電池に交換してください。(単4形アルカリ乾電池×4本)

①-2 「IDコード設定スイッチ」(2つの矢印の向き)を変えている場合。

⇒送信機、受信機ともに同じ「記号-番号」になっていますか?少しでも違うと反応しません。

①-3 受信チャイムの「音量調整ボタン」「▲」(大)を押すと音は出ますか?

⇒音が出ない場合、ACアダプターが接続されているかを確認し、本体正面の「電源ランプ」が点灯しているか確認してください。点灯していないときは、本体側面の「電源ボタン」を押すと、「電源ランプ」が点灯して電源が入ります。

② 使用できていたのに反応しなくなった

②-1 「押しボタン」を押すと「送信ランプ」は光りますか?

⇒光らない、光が薄い、または点滅している場合は電池を交換してください。(単4形アルカリ乾電池×4本)

②-2 受信チャイムの「音量調整ボタン」「▲」(大)を押すと音は出ますか?

⇒音が出ない場合、ACアダプターが接続されているかを確認し、本体正面の「電源ランプ」が点灯しているか確認してください。点灯していないときは、本体側面の「電源ボタン」を押すと、「電源ランプ」が点灯して電源が入ります。

③ 「押しボタン」を押していないのに音が出る、いつもと違う音が出る。

③-1 「IDコード設定スイッチ」(2つの矢印の向きを変える操作)は変更していますか?

⇒購入時のまま使用するとご近所で使用しているXPシリーズ・Xシリーズ・XシリーズPREMIUMの電波と混信し、この症状が出ます。IDコードを変更してご利用ください。変更している場合は、今の位置から更に変えてください。

※上記を確認しても改善しない場合は、**現品をお手元にご用意のうえ**下記までご連絡ください。

お客様相談室 TEL : 048-294-4945
時間 : 月~金 9 : 30~12 : 00 / 13 : 00~17 : 00 土、日、祝日を除く。

5.取付け方法

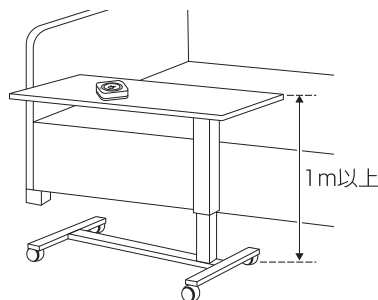
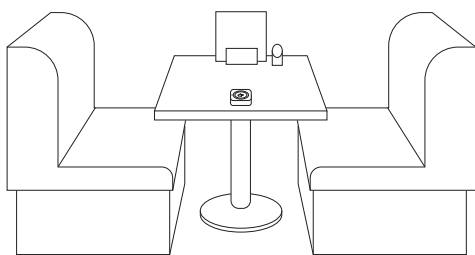
※IDコードを設定し、電池を入れて動作確認が終わってから取り付けてください。

※取り付けようとしている場所で正常に動作するかを確認してから取り付けてください。

■押しボタン送信機(XP10E)

※防塵形・防噴流形(IP55相当)なので多少の水がかかっても大丈夫です。

台やテーブルに置いて



ご注意

- ① 金属製の台や机、床に置くと電波到達距離が短くなります。
- ② 屋外の雨や水のたまる場所では置いて使用できません。

■受信チャイム(XP1900)

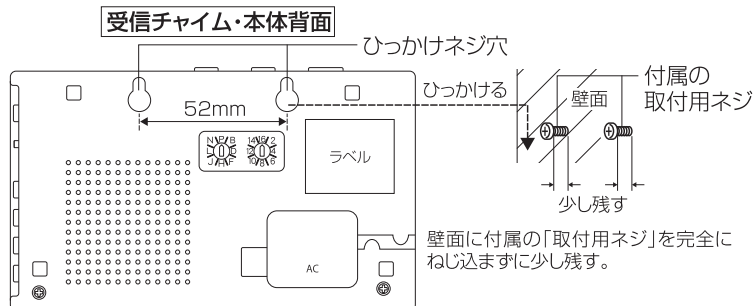
※防水仕様ではありませんので、屋内または雨や水がかからない場所でご使用ください。

壁面などに

- 設置したい壁面に付属の「取付用ネジ」の頭を少し残した状態でねじ込み、「ひっかけネジ穴」にひっかけます。

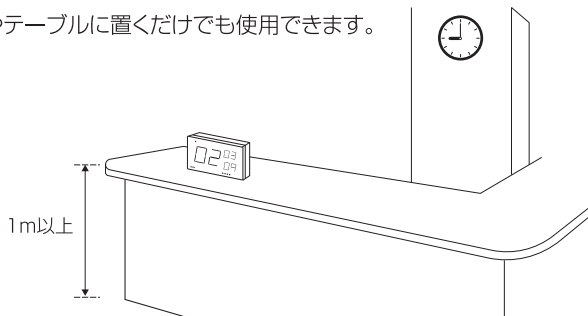
※サイディングやコンクリート面に取り付ける場合は、5mmの下穴を開け、付属の「取付用リブ」を打ち込み、付属の「取付ネジ」をねじ込みます。

ご注意 金属面や金属製品の近くに取り付けると電波到達距離が短くなります。

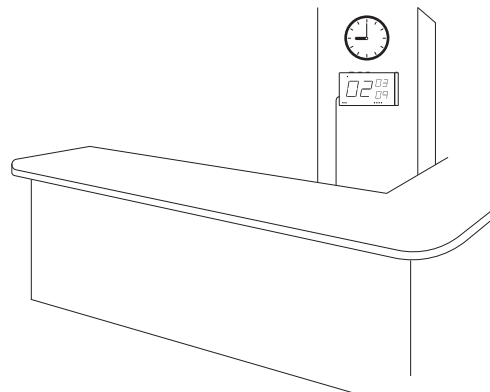


台やカウンターに置いて

- 台やテーブルに置くだけでも使用できます。



ご注意 金属製の台や机、床などに置くと電波到達距離が短くなります。



取り付けの際のご注意

- ① 取り付け位置はなるべく床面から1m以上の高さに設置してください。1m以下の場合は電波到達距離が短くなることがあります。
- ② 受信機は雨や水に濡れる場所では使用できません。
- ③ しっかりと固定してください、落下等でケガや破損の原因になります。落下による故障は保証期間内であっても対象外となります。
- ④ 塗装面やクロス面に取り付ける場合、塗装のはがれやクロスの破れ等に充分ご注意ください。
- ⑤ 石こうボードには取り付けられない場合があります。
- ⑥ 本機の取り付けや取り外しの際に生じたクロスのはがれや汚れなどにつきましては、当社は一切の責任を負いませんので予めご了承ください。

6.増設について

※Xシリーズ・XシリーズPREMIUMとの組み合わせでのご注意

別売のXPシリーズ・Xシリーズ・XシリーズPREMIUMのすべての送信機や受信機を増設することができます。

※XP10EをXP1900以外の受信機と組み合わせた場合、ナンバー消し機能は使えません。

※XP1900をXP10E／XP10C以外の送信機と組み合わせた場合、ナンバー消し機能は使えません。

※中継機はXP2000のみご利用頂けます。X2000は使用できません。

※XPシリーズの送信機をXP200／XP300と組み合わせた場合、電波到達距離は屋外見通し150m／屋内見通し75mとなります。

※選曲音と曲数、電波到達距離は組み合わせた各シリーズにより異なります。

- ① 送信機ごとに異なる音を鳴らす場合はXPシリーズで64個まで、Xシリーズ・XシリーズPREMIUMで16個まで可能です。
- ② 電波の届く範囲内であればどのシリーズでも何台でも送信機・受信機を増設が可能です。
- ③ 一つの送信機に対して複数の受信機をほぼ同時に鳴らすこともできます。(電波の届く範囲内であれば無限に増設可能です)

ご注意

- ① 複数の送信機が同時に動作すると、電波干渉により受信機が動作しないことがあります。
- ② 複数の受信機を至近距離に並べて使用すると、電波干渉により受信しないことがあります。

増設方法

送信機、受信機を増設する場合、すべての送信機・受信機のIDコードを同一の「記号・番号」に設定してください。

Xシリーズ・XシリーズPREMIUMとの組み合わせでのご注意

XPシリーズ送信機を、Xシリーズ・XシリーズPREMIUMの受信機と組み合わせた場合

選曲は16曲となります。「音の種類」はXシリーズ・XシリーズPREMIUMの取扱説明書をご確認ください。

電波到達距離は、屋外見通し100m／屋内見通し50mとなります。

XPシリーズ受信機を、Xシリーズ・XシリーズPREMIUMの送信機と組み合わせた場合

選曲は16曲となります。「音の種類」は64種類の中の1番～16番目までになります。

電波到達距離は、屋外見通し100m／屋内見通し50mとなります。

7.製品仕様

■押しボタン送信機(XP10E)

電源	DC6V:単4形アルカリ乾電池×4本(別売)
電池寿命	約2年(1日10回送信、20℃時)
電池切れ表示	送信ランプが青点滅・“ピッピッ”音
電源スイッチ	なし
送信方法	押しボタンを押して送信／約5秒長押しすると受信機(XP1900)のナンバークリア
送信周波数	315MHz帯
電波到達距離	屋外見通し最大180m／屋内見通し最大90m ※Xシリーズ・XシリーズPREMIUMの受信機と組み合わせた場合は、屋外見通し最大100m／屋内見通し最大50m
送信ランプ・音	送信時に青ランプが点灯(約4秒間)・“ピッ”音／ナンバークリア時に緑ランプが点灯・“ピピピピピ”音
IDコード数	256通り:記号・番号スイッチで設定(送信機・受信機を同じIDコードに設定します)
選曲方法	選曲ボタン∨(送り)、∧(戻り)を押し、受信機で確認しながら選曲
選曲可能数	チャイム・メロディ・音声・動物の鳴き声・アラーム・サイレン 64種類 ※Xシリーズ・XシリーズPREMIUMの受信機との組み合わせの場合は、16種類になります
使用エリア	屋内／屋外 防塵形・防噴流形(IP55相当)で屋外軒下または多少の雨や水がかかる場所でも使用可能
使用温度範囲	-10℃ ～ +45℃
外形寸法	70(W)×70(H)×27(D)mm
本体質量	約60g(電池を含まない)

■受信チャイム(XP1900)

電源	専用ACアダプターX0505(黒1.8m付属)
電池切れ表示	送信機電池切れランプが赤点灯または点滅
電源スイッチ	あり
受信周波数	315MHz帯:設定した同一IDコードのみ受信
受信可能距離	屋外見通し最大180m／屋内見通し最大90m ※Xシリーズ・XシリーズPREMIUMの送信機と組み合わせた場合は、屋外見通し最大100m／屋内見通し最大50m
受信ランプ	受信時にナンバー表示が赤点灯 2回目受信で赤点滅(履歴モード時)
受信表示	通常モード／履歴モード(切換式)
IDコード数	256通り:記号・番号スイッチで設定(送信機・受信機を同じIDコードに設定します)
選曲方法	送信機の選曲ボタン∨(送り)、∧(戻り)を押して選曲 選曲／オールチャイム／オールサイレン(切換式)
音の種類	チャイム・メロディ・音声・動物の鳴き声・アラーム・サイレン 64種類 ※Xシリーズ・XシリーズPREMIUMの送信機と組み合わせた場合は64種類中の1～16番目まで
音量調節	音量ボタン◀▶大(▲)／小(▼)8段階
音量可変範囲	0dB～110dB(約)／1m
使用エリア	屋内専用
使用温度範囲	-10℃～+45℃
外形寸法	143(W)×86(H)×35(D)mm
本体質量	約217g(ACアダプターを含まない)

※製品の仕様は性能改善などの理由により変更される事がありますので、予めご了承ください。

安全に関して及び保証規定につきましては、パッケージ中折面をお読みください。